

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災



国土交通省 関東地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau



独立行政法人 水資源機構

Japan Water Agency

令和 2 年 7 月 13 日 (月)

国土交通省 関東地方整備局

二瀬ダム管理所

独立行政法人水資源機構

荒川ダム総合管理所

記者発表資料

荒川沿いの警報局から 訓練放送を行います

二瀬ダム、浦山ダム及び滝沢ダムでは、ダムの計画規模を超えるような異常洪水が発生した場合に、地域住民の方に緊急性や切迫性を伝えるために、荒川沿いに設置している警報局の改良をすすめてきました。

この改良は、川の外の住宅地側に向けたサイレンとスピーカーを新たに設置し、異常洪水時の放送をわかりやすく切迫感を伝えるものに変えるものです。

今般、この改良工事が概ね完了したことから、令和2年7月18日(土)に、設備の動作確認のための訓練放送を行います。

訓練当日は、普段のサイレントは異なる聞き慣れないサイレンが大音量で流れます。また、場所によっては住宅地側に向けて大音量の放送が流れます。

令和2年においても各地で豪雨による災害が頻発しております。ダム管理者として、引き続き、異常洪水に備えた施設・体制整備を行ってまいります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・秩父記者クラブ

問い合わせ先

○国土交通省 関東地方整備局

二瀬ダム管理所

所長 宮下 光泰

専門官 白葉 敦史

専門官 吉澤 真一

〒369-1901 埼玉県秩父市大滝3931-1

TEL 0494-55-0001(代表)

FAX 0494-55-0258

○独立行政法人 水資源機構

荒川ダム総合管理所

所長 高橋 健一

総務課長 川崎 忠成

第一管理課長 富田 尚樹

〒369-1801 埼玉県秩父市荒川久那4041

TEL 0494-23-1431(代表)

FAX 0494-23-7912

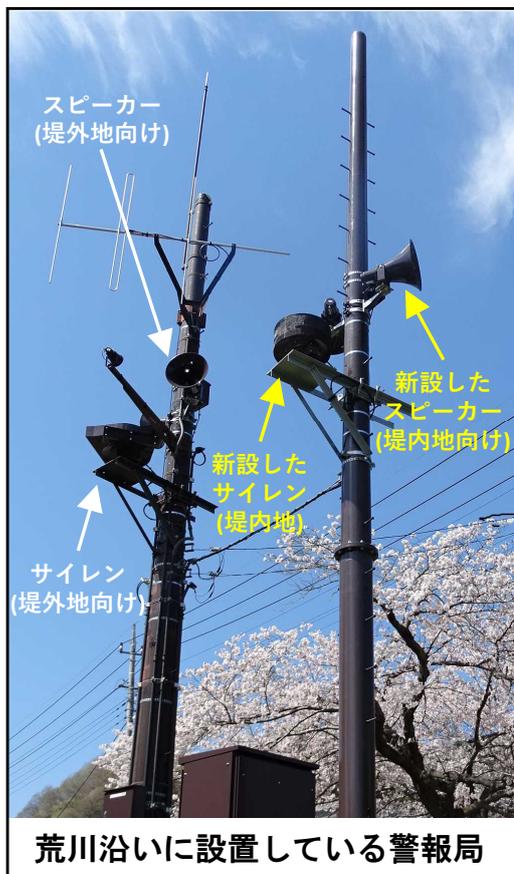
荒川沿いの警報局から**訓練放送**を行います

日頃より、ダム管理につきましては、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
二瀬ダム・浦山ダム・滝沢ダムでは、令和元年の台風19号や、それを超えるような異常洪水時において、荒川沿いにお住まいの方々に対して、その緊急性や切迫感をお伝えするため、荒川沿いに設置している警報局の改良を進めてきました。

今般、この改良が概ね完了したことから、以下のとおり訓練放送を行いますので、何卒ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

記

- 日 時** : 令和2年7月18日(土) 10:00~16:00(予定)
※雨天の場合は7月23日(木・祝)の同時刻に順延
- 場 所** : 荒川沿いにあるダムの警報局(裏面参照)
- 内 容** : 上流(大滝方面)から下流(寄居方面)に向けて順番にサイレン・スピーカーからの放送を実施
※普段の放送と異なる音(緊急効果音)が鳴ります。
また、場所によっては、川の外に向かって大音量の放送が鳴ります。



普段のダムから放流する場合の放送内容



異常洪水時の放送内容【今回の訓練放送】



上記の放送内容は、こちらのURLとQRコードで視聴することができます。



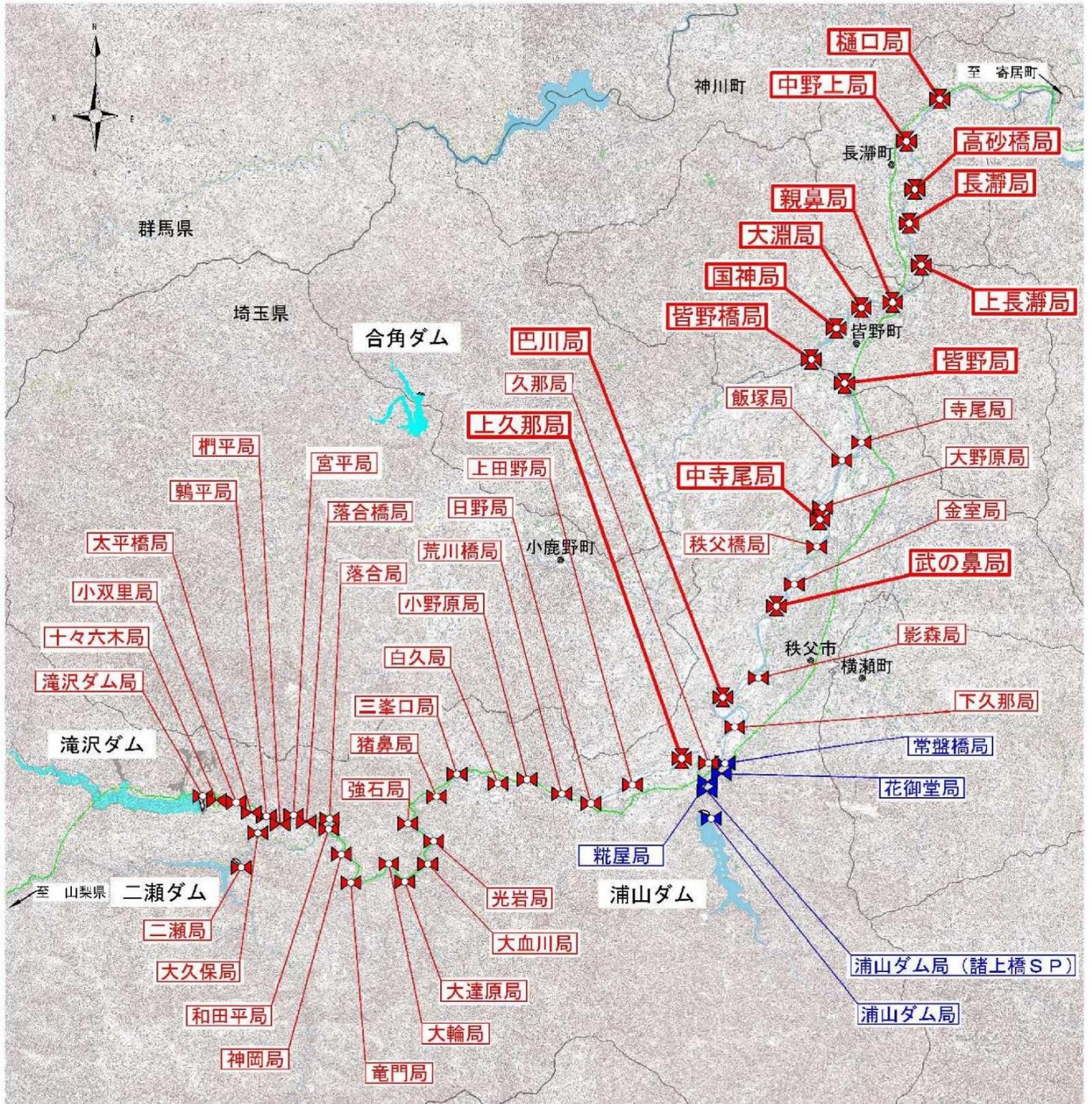
<https://www.water.go.jp/kanto/arakawa/alarm/alarm.html>

<お問合せ先>

二瀬ダム

浦山ダム・滝沢ダム

ダムの警報局 位置図



※当日は、**上記全ての警報局**で放送します。

<凡例>

赤色：二瀬ダム・滝沢ダムの警報局		青色：浦山ダムの警報局	
	スピーカー放送		スピーカー放送
	スピーカー放送とサイレン吹鳴		スピーカー放送とサイレン吹鳴
	スピーカー放送とサイレン吹鳴 ※堤内地（川の外）向けの放送有り		